



SAWARABI
GROUP

地域密着型サービス事業所
カサデヴェルデ

SAWARABI
GROUP

Tel 0532-23-5552 Fax 0532-23-5553

E-mail verde @sawarabi.or.jp

住所 〒440-3302 愛知県豊橋市杉山町字泉原139-1

地域密着型サービス事業所

カサデヴェルデ

みんなの力で、みんなの幸せを

創設者である山本孝之が脳卒中のリハビリ病院として山本病院を開業したのが1962年。以来、認知症のケアにとどまらず、リハビリ病院と授産所を中心に、高齢者、身体障がい者、知的障がい者のための施設を同じ敷地の中につくり、みなさんが自立を目指してリハビリや訓練を受けるとともに、お互いに助け合って暮らしてきたのが福祉村を中心とするさわらび会です。認知症への取り組み、医療と介護の連携、さらには子どもからお年寄り、健常者と障がい者の共生。ここにはそれが、ずっと昔からすべて揃っています。

「みんなの力で、みんなの幸せを」という理念に込められた、幸せとは自立して自由に生き、まわりの人に役立つ働きができる時に感じるものという想い。その想いを胸に、認知症をはじめとして医療や介護のさらなる研究を進めることはもちろん、さわらび会の存在や理念を世界中の人々にも広げ、すべての人がいつも笑顔で幸せに生きていける社会をつくるために、これからも全力をつくしていきます。

認知症介護の三原則

- 一、いつも暖かい愛情と笑顔で。
- 一、決して叱らず、制止せず。
- 一、今、できることをしていただく

交通のご案内

電車利用：豊橋鉄道渥美線 杉山駅 下車 徒歩20分
自動車利用：国道23号線大清水ICから国道259号線へ
杉山南の信号を左折して5分



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

www.sawarabigroup.jp



地域密着型サービス事業所
カサ デ ヴェルデ

全室個室
ユニットケア

有資格者と
経験豊富な
介護スタッフ

オアシスの
ような快適な
生活環境

家族との団欒
や思い出作り

地域交流や
イベントに参加



施設の特徴

地域密着型サービス事業所「カサ デ ヴェルデ」は、東三河8市町村（豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村）の方がご利用可能です。認知症対応型グループホームと小規模特養が併設され、より多くの介護が必要になっても同じ施設内での生活が継続できます。

介護職員17名中13名が介護福祉士の資格を、4名がケアマネの資格を、6名が認知症実践者研修終了者となっています。介護正職員17人中15名が介護職歴8年以上と経験豊富な職員が高齢者の生活のお手伝いをします。

定員 特別養護老人ホーム:29名
グループホーム18名
デイサービス:12名

毎月の利用料 特養:13～14万円程度

要介護度4、介護保険1割負担、負担限度額段階が第4段階として、利用料については減免制度もありますので、相談員とご相談ください。

グループホーム:13.5万円 入所一時金:30万円
おむつ代は別途必要。

家族との団欒を楽しめるイベントも多数開催。また、毎年、杉山小学校との交流会も実施しています。地域の防災訓練・グリーンウォーク・盆踊り・市民館祭り・530運動などにも参加し、地域コミュニティの一員として生活しています。



サービス内容

特別養護老人ホーム(小規模特別養護老人ホームカサデヴェルデ)

概ね要介護3以上で、常時介護が必要で在宅での生活を継続することが困難な方に施設サービス計画に基づいて入浴・排泄・食事などの介護・機能訓練・健康管理を受けていただく施設です。

認知症対応型グループホーム

要支援2 要介護1～5の認知症の方を対象に、1ユニット9人ずつの少人数生活単位で、お部屋には使い慣れた家族類を持ち込んでいただき、明るく家庭的な雰囲気の中で生活して頂けます。

通所介護(認知症対応型デイサービスセンターカサデヴェルデ)

要支援・要介護状態になった高齢者の方が、可能な限りその方のご自宅で生活できるように、必要な介護や機能訓練を行うことにより、高齢者の社会的孤立感の解消ならびにご家庭の身体的、精神的負担の軽減を図ります。

ヴェルデホール(多目的ホール)

「カサ デ ヴェルデ」は地域に開かれた事業所を目指しています。運営推進会議やオレンジカフェ、小学校との交流も積極的に行っており一般の方を対象に会議や介護予防などの勉強会を開催するとともに、地域の皆様の交流の場やボランティア活動、クラブ活動の発表の場などをご利用ください。

